

予算特別委員会（全体会） 記録	
開 会 年 月 日	令和 2 年 3 月 23 日
開 会 時 刻	午前 10 時 01 分
散 会 時 刻	午前 10 時 05 分
出 席 委 員 名	◎藤原清史 ○上村和生 宮崎 誠 久保 真
	中村 功 井村貴志 北村 勝 楠木宏彦
	鈴木豊司 野崎隆太 吉井詩子 野口佳子
	岡田善行 福井輝夫 辻 孝記 吉岡勝裕
	品川幸久 小山 敏 西山則夫 浜口和久
	山本正一 宿 典泰 世古口新吾
	世古 明 議長
欠 席 委 員 名	中山裕司
署 名 者	宮崎 誠 久保 真
担 当 書 記	森田晃司
審 議 案 件	発言の取り消しについて
説 明 員	市長 副市長 ほか関係参与

審査経過

藤原委員長が開議を宣告し、会議成立宣言の後、直ちに「発言の取り消しについて」を議題とし、楠木委員から委員会及び分科会における発言の取り消す旨の発言があった。その後委員会を閉会した。

なお、その詳細は以下のとおり。

開議 午前10時01分

◎藤原清史委員長

ただいまから予算特別委員会を開会いたします。

本日の出席者は23名でありますので、会議は成立いたしております。

これより会議に入ります。

会議録署名は当初決定のとおりです。

本日の案件は「発言の取り消しについて」です。

楠木委員から、3月11日の総務政策分科会及び18日の委員会での発言の内容に誤りがあり、発言を取り消したいとの申し出がありますので許可いたします。

楠木委員。

○楠木宏彦委員

おはようございます。

私の予算特別委員会での発言について、訂正取り消しの機会を与えていただきましたことに対し、議会の皆さん、そして議会運営委員会の皆さんに厚く御礼を申し上げます。

予算特別委員会総務政策分科会での質問及びその後の予算特別委員会の反対討論の中で、職員さんの市民に対する態度について言及をした部分がありました。ほとんど職員さんは丁寧に誠実に仕事をしていただいております。相談・要求にみえる市民の方は、制度的な法律の説明をしてもなかなか納得できず、感情的になり、説明する職員さんのことを●●だとか●●●●だとかそういうふうに使われる場合があります。

そのことをもって私は、職員さんが●●●・●●●●というふうに表示をしましたがけれども、これは言葉遣いに誤りがあったと率直に認め、この発言を取り消させていただきたいと思います。

このことは関係部局の職員さん、そして市長の名誉にかかわることです。本当に申しわけありませんでした。

◎藤原清史委員長

本件につきまして、御発言はありませんか。ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎藤原清史委員長

御発言もないようですので、本件につきましてはこの程度で終わります。

以上で本日の案件は終わりました。

これもちまして予算特別委員会を閉会いたします。
ありがとうございました。

閉会 午前10時05分

上記署名する。

令和2年3月23日

委員長

委員

委員